定例理事会・定例総会

平成30年3月16日開催

（内容書類一覧）

理事会・総会　議事次第

平成29年度　事業報告・収支決算

平成30年度　事業計画案・収支予算案

運営委員選出資料

定款変更資料

特定非営利活動法人

日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）

特定非営利活動法人

日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）

定例理事会・総会

日時：　平成 30 年 3 月 16 日（金）　18:30～19:50

場所：　メリルリンチ日本証券株式会社　セミナールーム

（東京都中央区日本橋 1-4-1　日本橋一丁目三井ビルディング）

在籍：　理事 20 名（平成 29 年 12 月 31 日時点）＊理事会成立定足数：　11 名

会員総数：114 名（平成 29 年 12 月 31 日時点）＊総会成立定足数：38 名

議 事 次 第

１．　開会宣言

２．　会長挨拶

３．　議長選出と議事録署名人選出

４．　定足数の確認

５．　議事　　【資料 No.1～9】

（１）　平成 29 年度事業報告審議（理事会・総会議決事項）　【No.1】

（２）　平成 29 年度収支決算審議（理事会・総会議決事項）・監査報告　【No.2～7】

（３）　平成 30 年度事業計画案審議・報告（理事会議決・総会報告事項）　【No.8】

（４）　平成 30 年度 収支予算案審議・報告（理事会議決・総会報告事項）　【No.9】

（５）　運営委員選出議案（理事会議決事項）　【No.10】

（６）　定款変更議案（理事会議決事項）　【No.11】

６．　閉会宣言

事 業 報 告 ・ 収 支 決 算

自　平 成 29 年 1 月 1 日
至　平 成 29 年 12 月 31 日

事　業　報　告　書

財　　産　　目　　録

賃　借　対　照　表

活　動　計　算　書

収支実績予算対照表

特定非営利活動法人

日本サステナブル投資フォーラム

平成 29 年度　事業報告書

平成 29 年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人　日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）

特定非営利活動法人　日本サステナブル投資フォーラム（JSIF）の事業は、会員による年会費や協賛等の様々な形のご支援、また役員、運営委員による無償の活動によって実施され、以下の成果を挙げることができた。

１．会員動向

平成 29 年度の会員在籍数と入退会状況は以下の通りである。

・法人会員…入会 3 社、退会 2 社。

・個人会員…入会 9 名、退会 9 名。

種　別　※	期　首	入　会	退　会	期　末
金融機関（Ⅰ）	4	2	0	6
金融機関（Ⅱ）	0	0	0	0
金融機関（Ⅲ）	10	0	1	9
金融機関（Ⅳ）	0	0	0	0
一般企業	10	0	0	10
公的・中間機関	10	1	1	10
NPO/NGO	4	0	0	4
個　人	75	9	9	75
（内、学生）	(6)	(0)	(1)	(5)
合　計	**113**	**12**	**11**	**114**

※金融機関の分類

・金融機関（Ⅰ）…金融ホールディングカンパニー及び、以下（Ⅱ）～（Ⅳ）以外

・金融機関（Ⅱ）…地方銀行

・金融機関（Ⅲ）…投資信託委託・投資顧問・投資会社・信用金庫単独

・金融機関（Ⅳ）…信用組合

＜法人・団体会員内訳＞　入会順

【プレミアム法人会員】

- 株式会社クレアン
- KPMG あずさサステナビリティ株式会社
- 三井住友信託銀行株式会社
- 株式会社インテグレックス
- ニッセイアセットマネジメント株式会社

- 新日本有限責任監査法人
- Arabesque Asset Management Ltd.
- NN インベストメント・パートナーズ株式会社
- コムジェスト・アセットマネジメント株式会社

【一般法人会員】

- 株式会社セブン＆アイ・ホールディングス
- 株式会社日本政策投資銀行
- 株式会社大和証券グループ本社
- 東京海上日動火災保険株式会社
- NPO 法人エティック
- NPO 法人環境エネルギー政策研究所
- 損害保険ジャパン日本興亜株式会社
- PwC サステナビリティ合同会社
- CDP
- FTSE Group
- 一般財団法人日本経済研究所
- 一般社団法人投資信託協会
- ブルームバーグ　エル・ピー
- 独立行政法人国際協力機構
- 株式会社エッジ・インターナショナル
- MSCI.Inc
- 損害保険労働組合連合会
- 株式会社 QUICK
- Hermes Equity Ownership Services
- 株式会社イースクエア
- ロイドレジスタージャパン株式会社
- トムソン・ロイター・マーケッツ株式会社
- NPO 法人日本ファンドレイジング協会
- アムンディ・ジャパン株式会社
- CSR デザイン環境投資顧問株式会社
- S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス
- 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社
- 一般社団法人 C4（平成 29 年に新規入会）
- 株式会社みずほフィナンシャルグループ（平成 29 年に新規入会）
- メリルリンチ日本証券株式会社（平成 29 年に新規入会）

２．平成 29 年度事業報告

① 開催イベント

7 月に開催のNNインベストメント・パートナーズ、コムジェスト・アセットマネジメントとの共催セミナーほか、全 7 回のイベントを開催した。

事業収入 14 千円（会員外参加の参加費）
事業支出 92 千円（会場費、消耗品等）
参加者 のべ 175 名

開催テーマ、講演者、参加者数等は 5 ページの「平成 29 年度開催イベント一覧」の通り。

② サステナブル投資残高アンケート調査

1 月に第 2 回の調査結果レポート冊子を発行、9 月に第 3 回アンケート調査を実施した。第 3 回の調査結果レポートは「日本サステナブル投資白書 2017」に掲載する。

	第 1 回	第 2 回	第 3 回
調査実施時期	2015 年 11～12 月	2016 年 9～10 月	2017 年 9 月
回答数 （うちサステナブル投資残高の回答数）	28（24）	34（31）	34（32）
サステナブル投資合計額	26 兆 6,872 億円	56 兆 2,566 億円	136 兆 5,959 億円
総運用資産残高に占める割合	11.4%	16.8%	35.0%
集計の時点	任意	2016 年 3 月末	2017 年 3 月末

※第 2 回レポート冊子の編集・エディトリアルデザイン・翻訳協力…㈱エッジインターナショナル

事業収入 ゼロ
事業支出 336 千円（第 2 回の冊子印刷費、第 3 回のアンケートシステム構築費等）

③ 日本サステナブル投資白書 2017 の作成

各年発行の「日本サステナブル投資白書」の 2017 年度版の製作を開始。今回より統計データに基づく報告書との編集方針を明確にして製作を進めている。今後のスケジュールは以下の通り。

- 2018 年 3 月下旬～4 月上旬に日本語版を発行
- 2018 年 7 月頃 白書お披露目のシンポジウムを開催
- 2018 年中 白書の英語版を発行

④　早稲田大学大学院経営管理研究科の講座

会長の荒井、代表理事の河口が担当する講座「企業の社会的責任(CSR) と責任投資(SRI/ESG)」を 4 月から 7 月にかけて全 14 コマで実施した。

事業収入、支出なし

各回の担当講師は 6 ページの「平成 29 年度開催イベント一覧」の通り。

⑤　ウェブサイト、メールマガジン、Twitter による情報発信

サステナブル投資残高の公表

サステナブル投資に関する各種情報の提供として、上記②の機関投資家の投資残高のほか、個人向け金融商品の一覧をまとめ、3，6，9，12月末時点の投資残高をウェブサイトで発表している。

個人向け金融商品の残高集計協力

株式会社 QUICK（投資信託）、大和証券株式会社（債券）

ウェブサイトの訪問者数

ウェブサイトの訪問者数は、のべ 30,481 名で前期比 81%増（前期は 16,845 名）。特に訪問者が増えたのは以下の時期であり、国内の統計データを発表する組織として注目されていることがうかがい知れる。

- 1 月下旬の「第 2 回サステナブル投資残高アンケート調査」のレポート公表後
- 9 月末の NHK クローズアップ現代「2500 兆円超え！？世界で急拡大“ESG投資”とは」の放送後
- 10 月下旬の「第 3 回サステナブル投資残高アンケート調査」の結果公表後

メールマガジンの配信

期末現在アドレス登録数は 1538 件（前期末は 1382 件）

Twitter の運用

利用者の閲覧環境によってはウェブサイトが開けないことがあるため、最新情報の発信に利用している。期末現在フォロワー数 364（前期末は 299）

事業収入　ゼロ

事業支出　19 千円

以上

平成29年度 開催イベント一覧

セミナー

開催日	テーマ	講師、登壇者(敬称略)	会場	参加数(うち会員)
H29.2.10	国内サステナブル投資の最新動向	荒井 勝(JSIF会長)	㈱エッジ・インターナショナル セミナールーム	28 (22)
H29.3.1	ESG10年～これまでとこれから	足達 英一郎、村上 芽(㈱日本総合研究所)	㈱エッジ・インターナショナル セミナールーム	28 (17)
H29.5.15	世界のサステナブル投資の動向	荒井 勝(JSIF会長)	㈱エッジ・インターナショナル セミナールーム	32 (23)

共催セミナー

開催日	テーマ	講師、登壇者(敬称略)	会場	参加数(うち会員)
H29.7.14	欧州で先行するESG投資の動向と運用会社の実践 共催 NNインベストメント・パートナーズ㈱ コムジェスト・アセットマネジメント㈱	「欧州におけるESG投資の動向」 水口 剛(高崎経済大学教授／JSIF共同代表理事) パネルディスカッション 「欧州において運用会社がどのようにESG投資を実践しているか」 上田 敏　(NNインベストメント・パートナーズ) 高橋 庸介　(コムジェスト・アセットマネジメント) 水口 剛　(高崎経済大学教授／JSIF共同代表理事)	紀尾井フォーラム	49 (27)

意見交換会

開催日	テーマ	講師、登壇者(敬称略)	会場	参加数(うち会員)
H29.3.8	ESGパフォーマンスの入手・分析におけるAI(人工知能)およびビッグデータの役割	オマー・セリム(アラベスク・アセットマネジメントCEO)	㈱クレアン 会議室	13 (13)
H29.6.8	一般生活者の投資に対する認識	岡本 和久(I-Oウェルス・アドバイザーズ㈱)	I-Oウェルス・アドバイザーズ㈱	5 (5)
H29.12.8	「ESG投資」出版記念	水口剛(高崎経済大学教授／JSIF共同代表理事) 河口真理子(株式会社大和総研／JSIF共同代表理事)	㈱エッジ・インターナショナル セミナールーム	20 (15)

荒井会長が登壇した他団体・企業主催のセミナー等

開催日	テーマ	主催
H29.1	スチュワードシップ：エンゲージメントの現状と課題について考える	日本CFA協会
H29.2	受託者責任としての企業に対するエンゲージメント	イースクエア
H29.2	投資家の日本企業へのエンゲージメント	CDP・ブルームバーグ
H29.4	Japan's Corporate Governance Code and its impact to the investment community and Japanese economy	Bank of America Merrill Lynch
H29.4	本格始動、日本企業に対するエンゲージメント	イースクエア
H29.5	ESG投資の動向とESG評価	みずほフィナンシャルグループ
H29.8	投資家目線から期待される非財務情報	企業活力研究所
H29.9	ESG投資時代の機関投資家との対話と情報開示	三菱UFJ信託銀行
H29.10	急拡大するESG投資の最新動向	三菱商事
H29.11	次世代ESG投資セミナー：運用の観点から見た普及の鍵	トムソン・ロイター
H29.12	WICIシンポジウム	WICI(The World Intellectual Capital/ Assets Initiative)
H29.12	企業のサステナビリティと責任投資	青山学院大学大学院

平成29年度 開催イベント一覧

早稲田大学大学院経営管理研究科「企業の社会的責任(CSR)と責任投資(SRI/ESG)」			
H29.4.8	CSR/SRI概論	荒井　勝	NPO法人日本サステナブル投資フォーラム(JSIF)
H29.4.15	ESGインテグレーション	堀井　浩之	三井住友信託銀行㈱
H29.4.22	海外SRI事情	足達　英一郎	㈱日本総合研究所
H29.5.13	スチュワードシップコード	中野　次朗	日興アセットマネジメント㈱
H29.5.20	SRIと債券	徳田　健	大和証券㈱
H29.5.27	CSRの評価	秋山　をね	㈱インテグレックス
H29.6.3	企業の非財務情報開示の動向	江森　郁実	㈱エッジインターナショナル
H29.6.10	グリーンビルディング投資	平松　宏城	㈱ヴォンエルフ
H29.6.17	アセット・オーナーによるESG投資の実際	引間　雅史	上智大学
H28.6.24	マイクロファイナンス	雨宮　寛	デベロッピング・ワールド・マーケッツ
H29.7.1	企業のESG格付け-インダストリー事例	鷹羽　美奈子	MSCI
H29.7.8	責任投資とPRIの動向	森澤　みちよ	PRI
H29.7.15	企業のガバナンスとSRI	山﨑　明美	日本シェアホルダーサービス㈱
H29.7.22	CSRの実際ー企業経営の観点から	河口　真理子	(株)大和総研

書式第１７号（法第２８条関係）

平成29年度　財産目録

平成29年12月31日現在

特定非営利活動法人　日本ｻｽﾃﾅﾌﾞﾙ投資ﾌｫｰﾗﾑ

（単位：円）

科目		金額		
Ⅰ　資産の部				
1　流動資産				
現金預金				
手元現金		0		
三井住友銀行赤坂支店	普通預金	6,513,865		
三菱東京UFJ銀行赤坂見附支店	普通預金	0		
未収金				
個人会費		20,000		
棚卸資産				
		0		
流動資産合計			6,533,865	
2　固定資産				
(1)有形固定資産				
什器備品		0		
有形固定資産計		0		
(2)無形固定資産				
無形固定資産計		0		
(3)投資その他の資産計				
投資その他の資産計		0		
固定資産合計			0	
資産合計				6,533,865
Ⅱ　負債の部				
1　流動負債				
前受金				
白書協賛金		1,100,000		
未払金				
		0		
仮受金				
		0		
預り金				
源泉所得税		133,400		
社会保険料		126,945		
流動負債合計			1,360,345	
2　固定負債				
固定負債合計			0	
負債合計				1,360,345
正味財産				5,173,520

書式第１５号（法第２８条関係）

平成29年度 貸借対照表

平成２９年１２月３１日現在

特定非営利活動法人　日本ｻｽﾃﾅﾌﾞﾙ投資ﾌｫｰﾗﾑ

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ　資産の部			
１　流動資産			
現金預金	6,513,865		
棚卸資産	0		
未収金	20,000		
流動資産合計		6,533,865	
２　固定資産			
(1)有形固定資産			
什器備品	0		
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			6,533,865
Ⅱ　負債の部			
１　流動負債			
未払金	0		
前受金	1,100,000		
仮受金	0		
預り金	260,345		
流動負債合計		1,360,345	
２　固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,360,345
Ⅲ　正味財産の部			
前期繰越正味財産		5,080,367	
当期正味財産増減額		93,153	
正味財産合計			5,173,520
負債及び正味財産合計			6,533,865

書式第１３号（法第２８条関係）

平成29年度　活動計算書

平成29年 1月 1日から　平成29年12月31日まで

特定非営利活動法人　日本ｻｽﾃﾅﾌﾞﾙ投資ﾌｫｰﾗﾑ

（単位：円）

科　　目	金　　額		
Ⅰ　経常収益			
1　受取会費			
正会員受取会費			
団体会員			
金融機関	2,350,000		2,350,000
一般法人	950,000		950,000
公的・中間機関	1,300,000		1,300,000
NPO・NGO	40,000		40,000
個人会員	705,000		705,000
正会員受取会費計		5,345,000	
2　受取寄附金			
受取寄附金	0		0
3　受取助成金等			
受取助成金	0		0
4　事業収益			
勉強会活動	14,000		14,000
ホームページ運営活動	0		0
シンポジウム活動	0		0
SRI普及・啓発活動	9,000		9,000
5　その他収益			
受取利息	46		46
雑収益	0		0
経常収益計		5,368,046	5,368,046
Ⅱ　経常費用			
1　事業費			
(1)人件費			
給料手当	2,015,000		2,015,000
退職給付費用	0		0
福利厚生費	0		0
人件費計		2,015,000	2,015,000
(2)その他経費			
売上原価	0		0
会議費	0		0
旅費交通費	0		0
通信運搬費	96,886		96,886
減価償却費	53,929		53,929
消耗備品費	531		531
印刷製本費	257,070		257,070
研修図書費	0		0
諸謝金	0		0
交際費	0		0
諸会費	10,000		10,000
支払手数料	1,944		1,944
会場費	35,640		35,640
業務委託費	1,589		1,589
その他経費計		457,589	457,589
事業費計		2,472,589	2,472,589
2　管理費			
(1)人件費			
給料手当	1,085,000		1,085,000
退職給付費用	0		0

法定福利費	466,568		466,568
福利厚生費	40,253		40,253
人件費計		1,591,821	1,591,821
(2)その他経費			
会議費	11,794		11,794
旅費交通費	70,924		70,924
通信運搬費	46,195		46,195
消耗備品費	148,827		148,827
印刷製本費	36,550		36,550
賃借料	600,000		600,000
交際費	0		0
減価償却費	0		0
諸会費	0		0
支払手数料	64,683		64,683
租税公課	2,550		2,550
業務委託費	228,960		228,960
雑費	0		0
その他経費計		1,210,483	1,210,483
管理費計		2,802,304	2,802,304
経常費用計		5,274,893	5,274,893
当期経常増減額		93,153	93,153
Ⅲ 経常外収益			
経常外収益計		0	0
Ⅳ 経常外費用			0
経常外費用計		0	0
経理区分振替額		0	0
税引前当期正味財産増減額		93,153	93,153
法人税、住民税及び事業税		0	0
当期正味財産増減額		93,153	93,153
前期繰越正味財産額			5,080,367
次期繰越正味財産額			5,173,520

書式第１６号（法第２８条関係）

平成２９年度　　計算書類の注記

特定非営利活動法人　日本ｻｽﾃﾅﾌﾞﾙ投資ﾌｫｰﾗﾑ

１．　重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日　2011年11月20日一部改正　NPO法人会計基準協議会）によっています。

（1）棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法によっています。

（2）固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却しています。
また取得価額10万円以上20万円未満の一括償却資産については3年間で均等償却しています。

（3）施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。
また、計上額の算定方法は「3.施設提供等の物的サービス受入の内訳」に記載しています。

（4）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

(5) 会費収入の計上基準

会費収入は現金基準で計上しています。
個人会費のクレジットカード決済については決済日で計上しています。

２．　事業別損益の状況

（単位：円）

科目	勉強会活動	シンポジウム活動	ホームページ運営活動	SRI普及・啓蒙活動	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ　経常収益							
１．受取会費	0	0	0	0	0	5,345,000	5,345,000
２．受取寄附金	0	0	0	0	0	0	0
３．受取助成金等	0	0	0	0	0	0	0
４．事業収益	14,000	0	0	9,000	23,000	0	23,000
５．その他収益	0	0	0	0	0	46	46
経常収益計	14,000	0	0	9,000	23,000	5,345,046	5,368,046
Ⅱ　経常費用							
（1）人件費							
給料手当	671,667	0	671,666	671,666	2,015,000	1,085,000	3,100,000
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	466,568	466,568
福利厚生費	0	0	0	0	0	40,253	40,253
人件費計	671,667	0	671,666	671,666	2,015,000	1,591,821	3,606,821
（2）その他経費							
売上原価	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	11,794	11,794
旅費交通費	0	0	0	0	0	70,924	70,924
通信運搬費	0	0	18,985	77,901	96,886	46,195	143,081
消耗備品費	531	0	0	0	531	148,827	149,358
印刷製本費	30	0	0	257,040	257,070	36,550	293,620
研修図書費	0	0	0	0	0	0	0
交際費	0	0	0	0	0	0	0
減価償却費	53,929	0	0	0	53,929	0	53,929
賃借料	0	0	0	0	0	600,000	600,000
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0
諸会費	0	0	0	10,000	10,000	0	10,000
支払手数料	756	0	0	1,188	1,944	64,683	66,627
租税公課	0	0	0	0	0	2,550	2,550
会場費	35,640	0	0	0	35,640	0	35,640
業務委託費	1,589	0	0	0	1,589	228,960	230,549
雑費	0	0	0	0	0	0	0
その他経費計	92,475	0	18,985	346,129	457,589	1,210,483	1,668,072
経常費用計	764,142	0	690,651	1,017,795	2,472,589	2,802,304	5,274,893
当期経常増減額	−750,142	0	−690,651	−1,008,795	−2,449,589	2,542,742	93,153

3． 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

（単位：円）

内容	金額	算定方法
なし	0	

4． 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は 5,173,520円ですが、そのうち 0円は、下記のように使途が特定されています。
したがって使途が制約されていない正味財産は 5,173,520円です。

（単位：円）

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計	0	0	0	0	

5． 固定資産の増減内訳

（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
東芝ﾉｰﾄﾊﾟｿｺﾝ	118,800	0	0	118,800	118,800	0
ﾉｰﾄﾊﾟｿｺﾝ	161,784	0	0	161,784	161,784	0
無形固定資産				0		0
投資その他の資産				0		0
合計	280,584	0	0	280,584	280,584	0

6． 借入金の増減内訳

（単位：円）

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計	0	0	0	0

7． 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

（単位：円）

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
（活動計算書）		
活動計算書計	0	0
（貸借対照表）		
貸借対照表計	0	0

8． その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

給与手当について、65%を事業費に按分し、残り35%を管理費としています。

・ その他の事業に係る資産の状況

記載事項はありません。

平成30年2月2日

監　査　報　告　書

特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム
理　事　会　　御　中

監事　阿部　和彦

監事　栗原　祐介

私たちは、特定非営利活動法人 日本サステナブル投資フォーラム（以下、同法人という）の平成29年1月1日から同年12月31日に係る会計及び業務について監査を行い、以下のとおり報告する。

1．財産目録及び収支計算書は、会計帳簿と一致し、同法人の財政状態及び収支の状況を重要な点において、正しく示しているものと認める。
2．事業報告書の記載内容は、重要な点において、真実を示しているものと認める。
3．理事の職務執行に関する不正事項及び法令・定款に反する重要な事項は認められなかった。

以上

平成29年度特定非営利活動に係る事業会計収支実績表

平成29年1月1日～平成29年12月31日

特定非営利活動法人日本サステナブル投資フォーラム

（単位：円）

科目	細目	28年度実績	29年度予算額	同実績	備考
Ⅰ経常収入の部					
1.会費収入		**4,895,000**	**5,140,000**	**5,345,000**	
正会員会費収入	金融機関会員(1口10万×1～5口／13会員)	2,150,000	2,250,000	2,350,000	
( )内は、期末在籍ベース	一般法人会員(1口10万×1～3口／10会員)	1,100,000	1,050,000	950,000	※海外法人は1口5万円
	公的・中間機関会員(1口10万×1～2口／10会員)	1,000,000	1,200,000	1,300,000	
	NPO/NGO会員(1口1万×1口／4会員)	40,000	40,000	40,000	
	個人会員(1口1万×1口／75会員)	605,000	600,000	705,000	※学生は1口5000円
2.事業収入		**1,289,000**	**100,000**	**23,000**	
	セミナー開催	340,000	100,000	23,000	
	シンポジウム開催	122,000	0	0	
	白書の協賛金・売上	327,000	0	0	
	助成金収入	500,000	0	0	
3.雑収入		**514**	**500**	**46**	
	受取利息、雑収入	514	500	46	
経常収入合計(A)		**6,184,514**	**5,240,500**	**5,368,046**	
Ⅱ経常支出の部					
1.事業費		**3,359,003**	**2,530,000**	**2,472,589**	
事業運営費	勉強会・金融機関ダイアログ	388,829	100,000	92,475	会場費・消耗品等
	シンポジウム	71,698	0	0	
	機関投資家向けアンケート	50,000	350,000	336,129	システム費・冊子印刷費
	年報2015の印刷・発送	701,319	0	0	印刷、発送費
	連携による活動強化	98,340	100,000	10,000	エシカル推進協議会の会費
	ホームページ運営	33,817	30,000	18,985	
	給料手当(事業)	2,015,000	1,950,000	2,015,000	給料の65%を按分
2.管理費		**2,663,384**	**2,660,000**	**2,802,304**	
事務局運営費	給料手当	1,085,000	1,050,000	1,085,000	給料の35%を按分
	法定福利費	461,289	450,000	466,568	社会保険料
	旅費交通費	48,591	60,000	70,924	
	地代家賃	600,000	600,000	600,000	
	業務委託費	194,400	200,000	228,960	税理士報酬
	支払手数料	55,346	60,000	64,683	振込手数料・カード決済手数料
	通信運搬費	58,843	60,000	45,437	電話・郵便代
	消耗備品費	85,584	100,000	148,827	
	その他経費	74,331	80,000	91,905	
経常支出合計(B)		**6,022,387**	**5,190,000**	**5,274,893**	
当期収支差額(A)-(B)		162,127	50,500	93,153	

平成30年度 事業計画・予算（案）

自　平 成 30 年 1 月 1 日
至　平 成 30 年 12 月 31 日

特定非営利活動法人
日本サステナブル投資フォーラム

平成30年度 年間事業計画(案)

平成30年1月1日～12月31日

定款第５条に基づく次の特定非営利活動に係る事業を実施する。

特定非営利活動法人日本サステナブル投資フォーラム

事業区分	事業名	具体的な内容	運営管理	実施予定時期・回数	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込額（単位：円）
セミナー開催	勉強会の開催	会員を中心に講師を招き、参加者へ最新情報を提供すると共に、会員同士の情報交換の場とする。	運営委員 事務局	通年	東京都	数名	SRI･ESG関係者をはじめサステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	100,000
	ダイアログの開催	会員を対象としたダイアログを企画し、交流の場とする。 ・金融機関のSRI・ESG投資の関係者を対象とした議論の場 ・ESG投資家とCSR/IR担当者との対話の場 ・運用会社と個人投資家との対話の場	運営委員 事務局	不定期	東京都	数名	JSIF会員の金融機関	
シンポジウム	シンポジウムの開催	「日本サステナブル投資白書2017」の発行を記念してシンポジウムを開催する	運営委員 事務局	7月頃	東京都	数名	SRI･ESG関係者をはじめサステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	200,000
アンケートの実施	サステナブル投資残高 アンケート	2018年9月に第4回目のアンケート調査を実施。 集計結果を"Global Sustainable Investment Review 2018"への報告資料とする	運営委員 事務局	9～10月	東京都	数名	SRI･ESG関係者をはじめサステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	60,000
白書の発行	サステナブル投資白書の発行	「日本サステナブル投資白書2017」を発行。2018年春に日本語版冊子が完成、2018年中に英語PDF版を発行の予定。	運営委員 事務局	通年	東京都	約10名	SRI･ESG関係者をはじめサステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	800,000
連携による活動強化	海外との連携	GSIA（Global Sustainable Investment Alliance）への加盟を検討する。	運営委員 事務局	通年	東京都	数名	SRI･ESG関係者をはじめサステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	700,000
	他団体への入会	JSIFの活動に近い目的を持った団体に入会し、活動の幅を広げる。 ※現在は「日本エシカル推進協議会」の1件のみ	運営委員 事務局	通年	東京都	数名	SRI･ESG関係者をはじめサステナブル投資に関心を持つ不特定多数の人	
	各種制度設計などへの関与	省庁が行う制度設計へ機会があれば関与する。	運営委員 事務局	不定期	東京都	数名	各種団体･省庁など	
ホームページ運営	ホームページの運営･管理	日本におけるSRI・ESG投資の概要、最新情報等について中立的な立場から情報を提供する。 個人向け金融商品におけるサステナブル投資残高のデータ更新（３，６，９，１２月末）。 会員専用ページでセミナー資料を提供。	事務局	通年	-	1名	ウェブサイトに訪問する不特定多数の人	30,000
	Webを使った情報発信	Twitter、メールマガジンなどを活用し、セミナー開催情報などを発信する。	事務局	通年	-	1名	ウェブサイトに訪問する不特定多数の人	
小計								1,890,000
各事業推進に係る給料手当て								2,015,000
合計								**3,905,000**

平成30年度特定非営利活動に係る事業会計収支予算書案

平成30年1月1日～平成30年12月31日

特定非営利活動法人日本サステナブル投資フォーラム

（単位：円）

科目	細目	29年度予算額	同実績	30年度予算額	備考
Ⅰ経常収入の部					
1.会費収入		**5,140,000**	**5,345,000**	**5,290,000**	
正会員会費収入	金融機関会員(1口10万×1～5口／14会員)	2,250,000	2,350,000	2,250,000	
( )内は、期末在籍ベース	一般法人会員(1口10万×1～3口／10会員)	1,050,000	950,000	1,050,000	※海外法人は1口5万円
	公的・中間機関会員(1口10万×1～2口／10会員)	1,200,000	1,300,000	1,300,000	
	NPO/NGO会員(1口1万×1口／4会員)	40,000	40,000	40,000	
	個人会員(1口1万×1口／75会員)	600,000	705,000	650,000	※学生は1口5000円
2.事業収入		**100,000**	**23,000**	**1,830,000**	
	セミナー開催	100,000	23,000	30,000	
	シンポジウム開催	0	0	100,000	
	白書の発行	0	0	1,200,000	白書協賛金
	助成金収入	0	0	500,000	白書助成金
3.雑収入		**500**	**46**	**50**	
	受取利息、雑収入	500	46	50	
経常収入合計(A)		**5,240,500**	**5,368,046**	**7,120,050**	
Ⅱ経常支出の部					
1.事業費		**2,530,000**	**2,472,589**	**3,905,000**	
事業運営費	勉強会・ダイアログ	100,000	92,475	100,000	
	シンポジウム	0	0	200,000	
	機関投資家向けアンケート	350,000	336,129	60,000	2018年調査のシステム費用
	年報2017の印刷・発送	0	0	800,000	印刷費・発送費
	連携による活動強化	100,000	10,000	700,000	GSIA会費・海外窓口担当設置
	ホームページ運営	30,000	18,985	30,000	
	給料手当(事業)	1,950,000	2,015,000	2,015,000	給料の65%を按分
2.管理費		**2,660,000**	**2,802,304**	**2,830,000**	
事務局運営費	給料手当	1,050,000	1,085,000	1,085,000	給料の35%を按分
	法定福利費	450,000	466,568	480,000	社会保険料
	旅費交通費	60,000	70,924	65,000	
	地代家賃	600,000	600,000	600,000	
	業務委託費	200,000	228,960	230,000	税理士報酬
	支払手数料	60,000	64,683	70,000	振込手数料・カード決済手数料
	通信運搬費	60,000	45,437	50,000	電話・郵便代
	消耗備品費	100,000	148,827	150,000	
	その他経費	80,000	91,905	100,000	
経常支出合計(B)		**5,190,000**	**5,274,893**	**6,735,000**	
当期収支差額(A)-(B)		50,500	93,153	385,050	

運営委員候補
一覧

（敬称略・50音順）　　任期：2018年4月1日～2020年3月31日

	氏　　名	所　　属
1	荒井　勝	特定非営利活動法人日本サステナブル投資フォーラム
2	粟野　瑞季	MSCI ESG Research
3	安藤　正行	株式会社クレアン
4	石坂　彩	三井住友信託銀行株式会社
5	上田　敏	NNインベストメント・パートナーズ株式会社
6	内田　宏樹	株式会社クレアン
7	江森　郁実	株式会社エッジ・インターナショナル
8	大竹　大	株式会社アイフィスジャパン
9	岡田　敦	株式会社エッジ・インターナショナル
10	沖　雅之	個人投資家
11	河口　真理子	株式会社大和総研
12	岸上　有沙	FTSE Russell
13	黒田　一賢	株式会社日本総合研究所
14	小椋　雅章	向社会性研究所
15	清水　裕	スパークス・アセット・マネジメント株式会社
16	鷹羽　美奈子	MSCI ESG Research
17	長谷川　道子	ニッセイアセットマネジメント株式会社
18	波多野　肇	株式会社ＱＵＩＣＫ
19	林　礼子	メリルリンチ日本証券株式会社
20	平松　宏城	株式会社ヴォンエルフ
21	堀江　隆一	CSRデザイン環境投資顧問株式会社
22	町田　寛典	株式会社クレアン
23	松原　稔	株式会社りそな銀行
24	山﨑　明美	日本シェアホルダーサービス株式会社 （三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社より出向）
25	吉田　哲朗	信金中央金庫

特定非営利活動法人　日本サステナブル投資フォーラム　定款

新旧対照表

新	旧
第 3 条 本会は、サステナブル投資に関係する人々、機関、また興味を持つ人々へ意見交換・研究をする場及び情報を提供すると共に、企業の情報公開を促し、日本におけるサステナブル投資の健全な発展を促進することにより持続可能な社会の構築に責任を果たす企業、団体、組織、プロジェクトに健全な資金の流れを向けていく社会システムの確立に寄与することを目的とする。	第 3 条 本会は、社会的責任投資（ソーシャリー・レスポンシブル・インベストメント－以下、SRI と略記する）に関係する人々、機関、また興味を持つ人々へ意見交換・研究をする場及び情報を提供すると共に、企業の情報公開を促し、日本における SRI の健全な発展を促進することにより持続可能な社会の構築に責任を果たす企業、団体、組織、プロジェクトに健全な資金の流れを向けていく社会システムの確立に寄与することを目的とする。
第 5 条 本会は第３条の目的を実現するために、次の特定非営利活動に係る事業を行う。 （１）　サステナブル投資の利害関係者のコミュニケーションの促進に関する事業 （２）　サステナブル投資に関する情報開示の促進を行う事業 （３）　サステナブル投資に関する研究を行う事業 （４）　企業評価の枠組みに関する研究を行う事業 （５）　提言及び情報提供・教育啓発活動を行う事業	第 5 条 本会は第３条の目的を実現するために、次の特定非営利活動に係る事業を行う。 （１）　SRI（社会的責任投資）の利害関係者のコミュニケーションの促進に関する事業 （２）　SRIに関する情報開示の促進を行う事業 （３）　SRIに関する研究を行う事業 （４）　企業評価の枠組みに関する研究を行う事業 （５）　提言及び情報提供・教育啓発活動を行う事業
第 55 条 本会の公告は、本会の掲示場に掲示するとともに官報に掲載して行う。ただし、法第２８条の２第１項に規定する貸借対照表の公告については、本会のホームページにおいて行う。	第 55 条 本会の公告は、本会の掲示場に掲示するとともに官報に掲載して行う。

※下線部が変更・追加の箇所。第3条、第5条については用語の変更、第55条は平成29年4月施行のNPO法改正への対応。

※現時点の定款は http://japansif.com/160801teikan.pdf に掲載。